

2008年3月期第1四半期(2007年6月) 連結決算発表総合表

2007年7月30日  
双日株式会社

決算の主要特徴点

◆経常利益および当期純利益は順調に推移  
(括弧内は前年同期比)

売上高 1兆3,773億円 (+1,497億円/+12.2%)  
・煙草取引の伸長  
・海外向け自動車の取扱い伸長  
・エネルギー/金属資源の取扱い伸長

売上総利益 652億円 (+66億円/+11.2%)  
・化学品、肥料関連が好調  
・海外向け自動車好調  
・エネルギー、金属資源が堅調

経常利益 284億円 (+66億円/+30.4%)  
・金利収支の改善  
・持分法による投資利益の増加

当期純利益 271億円 (+84億円/+44.6%)  
・特別損益ネット後の税引前当期純利益が増加

◆資本構造再編の完了

CB3,000億円を発行(2006年5月25日)  
・普通株式への転換金額に応じて優先株式の買入れを行う  
・2007年6月末までに2,850億円が普通株式に転換  
・7月3日、残額150億円が普通株式に転換され、CBの普通株式への転換が全て完了

優先株式の買入消却  
・買入対象としていた優先株式発行残高5,604億円のうち、2007年6月末までに4,515億円(買入総額2,961億円)の買入消却が完了  
・本日、本年9月28日に、残高1,089億円について468億円で買入消却することを決議  
⇒対象となる優先株式の一掃により当社の資本構造再編が完了する予定

◆2008/3月期 業績見通し

	中間期	通期
売上高	2兆7,400億円	5兆5,800億円
営業利益	400億円	860億円
経常利益	450億円	920億円
当期純利益	300億円	600億円

(前提条件)  
・為替レート(¥/US\$) : 110  
・原油(Brent)価格(US\$/BBL) : 55

2008年3月期配当(予想)  
普通株式に対する配当  
中間配当: 1株当たり 3円 50銭  
期末配当: 1株当たり 3円 50銭

要約損益計算書

	当四半期			左記○部分の摘要	上半期見通し	
	実績 a	前四半期実績 b	増減 a-b		c	進捗率 a/c
売上高	13,773	12,276	1,497	売上高	27,400	50%
生活産業セグメント				生活産業セグメント	+604	
エネルギー・金属資源セグメント				エネルギー・金属資源セグメント	+544	
機械・宇宙航空セグメント				機械・宇宙航空セグメント	+438	
売上総利益	652	586	66	売上総利益	1,320	49%
(売上総利益率)	(4.73%)	(4.78%)	(-0.05%)	化学品・合成樹脂セグメント	+45	
				機械・宇宙航空セグメント	+39	(4.82%)
人件費	-209	-212	3			
物件費	-191	-169	-22			
減価償却費	-17	-17	0			
(小計)	(-417)	(-398)	(-19)			
貸倒引当金繰入・貸倒償却	-4	0	-4			
のれん償却額	-12	-10	-2			
(販管費計)	(-433)	(-408)	(-25)		-920	47%
営業利益	219	178	41		400	55%
(営業利益率)	(1.59%)	(1.45%)			(1.46%)	
受取利息	39	32	7			
支払利息	-89	-99	10			
(金利収支)	(-50)	(-67)	(17)	有利子負債圧縮、調達環境改善による金利収支良化		
受取配当金	17	22	-5			
(金融収支)	(-33)	(-45)	(12)			
持分法による投資利益	78	65	13	ニッケル生産会社(+11)		
その他営業外収益	43	54	-11			
その他営業外費用	-23	-34	11			
(営業外収支計)	(65)	(40)	(25)		50	130%
経常利益	284	218	66		450	63%
有形固定資産等売却益	6					
投資有価証券売却益	54			農業関連会社の売却益等		
貸倒引当金戻入益	7					
過年度償却済債権取立益	1					
(特別利益小計)	(68)	(26)	(42)			
投資有価証券売却損	-2					
関係会社等整理・引当損	-2					
(特別損失小計)	(-4)	(-6)	(2)			
(特別損益計)	(64)	(20)	(44)		-20	—
税引前当期純利益	348	238	110		430	81%
法人税等	-53	-47	-6			
法人税等調整額	-11	-2	-9			
少数株主利益	-13	-2	-11			
当期純利益	271	187	84		300	90%
基礎的収益力	268	198	70			

(注1) 基礎的収益力  
基礎的収益力=営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)  
+金利収支+受取配当金+持分法による投資利益

(注2) 将来情報に関するご注意  
上記の業績見通しは、現在入手可能な情報から当社が現時点で合理的であるとした判断、および仮定に基づいて算定しております。従い、実際の業績は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動などさまざまな重要な要素により、記載の見通しとは大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせいたします。

要約貸借対照表と主要経営指標

	07/6月末			左記○部分の摘要
	残高 d	07/3月末残高 e	増減 d-e	
流動資産	15,629	16,151	-522	
現金及び預金	4,067	4,716	-649	優先株式買入消却による減少
受取手形及び売掛金	6,550	6,727	-177	
有価証券	104	72	32	煙草取引、肥料子会社、海外自動車子会社の売上伸長に伴う増加
たな卸資産	3,443	3,159	284	
短期貸付金	206	232	-26	
繰延税金資産	76	86	-10	
その他の流動資産	1,320	1,306	14	
貸倒引当金	-137	-147	10	
固定資産	10,076	10,009	67	
有形固定資産	2,416	2,300	116	リース用資産及び石油設備の増加
のれん	704	699	5	
無形固定資産	311	292	19	
投資有価証券	5,185	5,186	-1	
長期貸付金	392	393	-1	
固定化営業債権	1,620	1,623	-3	
繰延税金資産	152	197	-45	
その他の投資	489	499	-10	
貸倒引当金	-1,193	-1,180	-13	
繰延資産	39	35	4	
資産合計	25,744	26,195	-451	
流動負債	12,456	12,195	261	
支払手形及び買掛金	5,452	5,315	137	
短期借入金	4,720	5,011	-291	借入金の返済及び長期資金シフトに伴う減少
コマーシャルペーパー	100	100	—	
社債(一年内償還)	459	9	450	
その他の流動負債	1,725	1,760	-35	
固定負債	7,638	8,684	-1,046	CB転換による減少(-600) 1 year組替え(-450) 普通社債の発行(+100)
社債	1,505	2,455	-950	
長期借入金	5,505	5,602	-97	
退職給付引当金	217	225	-8	
その他の固定負債	411	402	9	
負債合計	20,094	20,879	-785	
資本金	1,528	1,228	300	CB転換による増加(+300)
資本剰余金	1,447	1,586	-139	CB転換による増加(+300)、利益剰余金からの振替(+113)、優先株式買入消却による減少(-552)
利益剰余金	1,551	1,472	79	当期純利益(+271)、支払配当(-79)
自己株式	-1	-1	0	資本剰余金への振替(-113)
(株主資本)	(4,525)	(4,285)	(240)	
その他有価証券評価差額金	1,024	943	81	
繰延ヘッジ損益	15	6	9	
土地再評価差額金	-26	-19	-7	
為替換算調整勘定	-331	-329	-2	
(評価・換算差額等)	(682)	(601)	(81)	
少数株主持分	443	430	13	
純資産合計	5,650	5,316	334	
負債純資産合計	25,744	26,195	-451	

GROSS 有利子負債	12,289	13,177	-888	
NET 有利子負債	8,222	8,461	-239	
NET 負債倍率	※1 1.58倍	※1 1.73倍	-0.15倍	※1 NET負債倍率の分母及び自己資本比率の分子は、少数株主持分を除いて計算しております。
自己資本比率	※1 20.2%	※1 18.7%	1.5%	

2008年3月期 第1四半期 連結決算発表総合表 補足資料(1) - 事業セグメント別売上総利益・経常利益実績 -

2007年7月30日  
 双日株式会社

(単位：億円)

	売上総利益				経常利益			
	2007年 4-6月期	2006年 4-6月期	(増減)	主な増減理由	2007年 4-6月期	2006年 4-6月期	(増減)	主な増減理由
	実績	実績			実績	実績		
機械・宇宙航空	155	116	39	・自動車は中南米、ロシアNIS地域、双日本体での中近東向け取引の好調により増益(+29) ・船舶は保有船事業、船用機器取引等全般的に好調で増益(+7)	50	34	16	・自動車は中南米、ロシアNIS地域、双日本体での中近東向け取引の好調により増益 ・船舶は保有船事業、船用機器取引等全般的に好調で増益
エネルギー・金属資源	105	103	2	・金属資源の合金鉄関連の価格が前年同期比高値で推移したこと等により、全体としては増益(+2)	102	81	21	・金属資源でのニッケル生産会社を含む合金鉄関連事業の前期比価格高値推移等により、全体としては大幅増益
化学品・合成樹脂	148	103	45	・化学品は肥料の海外子会社における販売増加、およびメタノールの前年同期比価格上昇に伴う販売好調により増益(+44) ・合成樹脂は台湾向け液晶販売の増加等により増益	57	20	37	・化学品は肥料子会社における販売増加、メタノールの前年同期比較上昇に伴う販売好調により増益 ・合成樹脂は台湾向け液晶販売の増加等により増益
建設・木材	50	60	▲ 10	・建設はマンションの引渡し案件の後ろ倒し等により減益(▲2) ・木材は国内合板需要減退により減益(▲9)	10	23	▲ 13	・建設・木材共に売上総利益の減益
生活産業	82	96	▲ 14	・繊維物資はアパレル子会社での春夏物販売不振による減益(▲6) ・食料は一部の原料取引において相場高騰による仕入高を販売価格に転嫁出来ず、減益(▲7)	▲ 5	8	▲ 13	・繊維物資・食料共に売上総利益の減益
海外現地法人	65	64	1	・各地域ともに大きな変動はなく、横ばい	34	30	4	・米州の増益
その他	47	44	3	・日商エレクトロニクスの高採算コンピューター関連機器(CPU)の取引増に加え、保守サービスビジネスの増加により増益(+5)	36	22	14	・為替による影響、および資金調達コストの改善により増益
合計	652	586	66		284	218	66	

2008年3月期 第1四半期 連結決算発表総合表 補足資料(2) - 通期見通し -

2007年7月30日  
 双日株式会社

(単位:億円)

P/L

	2007年 4-6月期	2006年 4-6月期	増減	08/3期見通し (07/4/27公表)	進捗率
売上高	13,773	12,276	+ 1,497	55,800	24.7%
売上総利益	652	586	+ 66	2,740	23.8%
(売上総利益率)	(4.73%)	(4.78%)		(4.91%)	
機械・宇宙航空	155	116	+ 39	605	25.6%
エネルギー・金属資源	105	103	+ 2	435	24.1%
化学品・合成樹脂	148	103	+ 45	460	32.2%
建設・木材	50	60	▲ 10	280	17.9%
生活産業	82	96	▲ 14	450	18.2%
海外現地法人	65	64	+ 1	270	24.1%
その他	47	44	+ 3	240	19.6%
販管費	▲ 433	▲ 408	▲ 25	▲ 1,880	23.0%
営業利益	219	178	+ 41	860	25.5%
(営業利益率)	(1.59%)	(1.45%)		(1.54%)	
営業外損益	65	40	+ 25	60	108.3%
経常利益(※1)	284	218	+ 66	920	30.9%
(経常利益率)	(2.06%)	(1.78%)		(1.65%)	
機械・宇宙航空	50	34	+ 16	155	32.3%
エネルギー・金属資源	102	81	+ 21	335	30.4%
化学品・合成樹脂	57	20	+ 37	85	67.1%
建設・木材	10	23	▲ 13	100	10.0%
生活産業	▲ 5	8	▲ 13	60	-
海外現地法人	34	30	+ 4	125	27.2%
その他	36	22	+ 14	60	60.0%
特別損益	64	20	+ 44	▲ 50	-
税引前当期純利益	348	238	+ 110	870	40.0%
当期純利益	271	187	+ 84	600	45.2%
基礎的収益力(※2)	268	198	+ 70	900	29.8%

(※1) 経常利益の事業セグメント別内訳は社内管理ベースの参考数値です

(※2) 基礎的収益力 = 営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資利益

経常利益の足元の状況

◎ 通期見通しに対する進捗率は全体で約30%と順調。事業セグメント別の状況は以下のとおり

機械・宇宙航空

- ・自動車は中南米、ロシア、中近東が好調であり計画を上回る見込み
- ・情報機電は概ね計画通り
- ・航空機は堅調を維持し、概ね計画通り
- ・船舶は好調なマーケットのもと、保有船事業・船用機器事業ともに計画を上回る見込み

エネルギー・金属資源

- ・石油・ガス・LNGは下期の需要期におけるガス生産量増加等により1Qの遅れを挽回する見込み
- ・石炭は豪州積出港での滞船の影響等により収益見通しに下振れの懸念あり
- ・金属資源は合金鉄関連の価格が想定以上に高値で推移し上振れを見込む
- ・電力・プラントは概ね計画通り
- ・メタルワンは概ね計画通り

化学品・合成樹脂

- ・化学品はリチウムなど電材関連商品やメトン事業を中心に引続き堅調に推移する見込み
- ・合成樹脂は計画通りに推移する見込み
- ・肥料は原料価格の高騰による製品価格への転嫁懸念があるも安定的に推移する見込み
- ・メタノールは価格の1Qの高値推移、年末に向けた下落は見通しに織り込んでおり全体として概ね計画通りに推移する見込み

建設・木材

- ・建設は下期偏重にて概ね計画通り
- ・木材は国内合板需要減退を織り込んでおり概ね計画通り

生活産業

- ・繊維物資はアパレル子会社での春夏物販売不振の影響により計画を下回る懸念がある
- ・食料は一部の原料取引において1Qでは相場高騰による仕入高を販売価格に転嫁出来ず、低調であったが、2Q以降では採算は回復し、計画通りに推移する見込み

海外現地法人

- ・概ね計画通り

その他

- ・円安による為替の影響と資金調達コストの改善

B/S

	07/6末	07/3末	増減	08/3末見通し (07/4/27公表)
総資産	25,744	26,195	▲ 451	26,200
自己資本(※3)	5,207	4,886	+ 321	4,900
(純資産合計)	(5,650)	(5,316)	+ 334	-
自己資本比率(%)	20.2%	18.7%	+ 1.5%	18.7%
ネット有利子負債	8,222	8,461	▲ 239	9,500
ネットDER(倍)	1.6	1.7	▲ 0.1	1.9
(ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	(1.5)	(1.6)	(▲ 0.1)	-

(※3) 自己資本 = 純資産合計 - 少数株主持分

### 資本戦略

資本構造再編の完了  
(買入対象としていた優先株式の一掃)

☆ 資本戦略について

- 転換社債: 3,000億円転換完了(2007年7月3日)
- 優先株式:
  - 3月30日 第二回I種、第三回I種、第四回I種、第一回II種、第二回V種を買入消却完了(買入価額: 2,409億円、発行額: 2,304億円)
  - 6月22日 第一回IV種(全部)、第一回V種(一部)を買入消却完了(買入価額: 552億円、発行額: 2,211億円)
  - 9月28日(予定) 第一回V種(残りすべて)を買入消却することを本日の取締役会で決議(買入価額: 468億円、発行額: 1,089億円)

⇒ 2006年4月より買入対象としていた発行残高5,604億円全ての優先株式を一掃することで当社の資本構造再編が完了する予定

☆ 転換社債発行による希薄化抑制効果について

- 発行済み普通株式数: 1,233,852,443株 (7月30日現在)
- 希薄化抑制効果: 約655百万株

百万株

計約1,889百万株

計約1,234百万株

9/28買入消却予定  
優先株式想定潜在株式数  
(約197百万株)

買入消却済  
優先株式  
想定潜在株式数  
(約1,240百万株)

CB発行日(2006/5/25)現在、発行済普通株式数  
(約452百万株)

希薄化抑制効果  
(約655百万株)

CB転換による  
増加株式数  
(約782百万株)

優先株式の転換による想定潜在株式数

CBの転換

・優先株式の転換  
第二回I種~第一回II種(発行残高合計2,104億円): 上限転換価額262円、  
第一回IV種~第二回V種(発行残高合計3,500億円): 552円(2007/6/29終値)で転換した場合の株数  
・第一回III種優先株式(発行残高30億円、転換価額476円)の転換は除く

現行中期経営計画における資本構造再編の完了

### 成長戦略

双日の強みを活かした「機能の拡充」と  
「事業投資の拡大」で持続的な成長を図る

☆ 新規投融資の進捗  
- エネルギー・金属資源や機械・宇宙航空等を中心に約200億円実施

- 機械・航空宇宙部門 40 億円
- エネルギー・金属資源部門 90 億円
- 化学品・合成樹脂部門 10 億円
- 建設・木材部門 30 億円
- 生活産業部門 30 億円

新規投融資

(単位: 億円)

05/3期 565

06/3期 500

07/3期 900

08/3期 1,000

09/3期 1,100

□ 計画

■ 実績

### 08/3期の財務目標

当期利益: 600億円  
経常利益: 920億円

経常利益

(単位: 億円)

05/3期 581

06/3期 788

07/3期 895

08/3期 920

09/3期 1,000

□ 計画

■ 実績

### 市況商品・為替

	07年3月期 実績	08年3月期 前提条件	08年3月期 第1四半期実績*1	足元の状況
原油(Brent)*2 (\$/bbl)	65.9	55	58.6	78.0
石炭 (\$/トン)	・基本的には年間契約であり、SPOTの影響は殆ど受けない			
モリブデン (\$/lb)	24.4	21.3	26.1	31.5
バナジウム (\$/lb)	7.8	5.5	6.6	7.5
為替*3 (\$/¥)	116.4	110	119.4	

\*1 12月決算会社を基準にしての1-3月平均値を記載  
\*2 原油の収益感応度 \$1/bbl変動すると、経常利益で約1億円の影響  
\*3 為替の収益感応度 1円変動すると、売上高で100億円程度、経常利益で2-3億円程度、自己資本で15億円程度の影響



## 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成 19年7月30日

上場会社名 双日株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部  
 コード番号 2768 URL <http://www.soitz.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加瀬 豊  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 稲田 隆 TEL (03)5520-3404

(百万円未満切り捨て)

## 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

## (1)連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	1,377,294	12.2	21,874	23.1	28,370	30.4	27,068	44.6
19年3月期第1四半期	1,227,634	8.6	17,765	13.1	21,750	4.4	18,713	1.5
19年3月期	5,218,153	—	77,932	—	89,535	—	58,766	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	24	12	23	40
19年3月期第1四半期	43	22	26	73
19年3月期	85	51	53	57

## (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	2,574,383	564,972	20.2	339 60
19年3月期第1四半期	2,606,946	493,802	17.5	△ 213 23
19年3月期	2,619,507	531,635	18.7	145 70

(注) 上記の1株当たり純資産は、それぞれの決算期末日における普通株式に係る純資産額を当該期末日における普通株式の発行済株式数から自己株式数を控除した株式数で除して算出しております。

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	—	6 00	6 00
20年3月期	—	—	—
20年3月期(予想)	3 50	3 50	7 00

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、2ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

【参考】

現時点における連結業績予想は下記の通りであり、前回公表時(平成19年4月27日)と変更ありません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
中間期	2,740,000	8.3	40,000	1.7	45,000	△3.0	30,000	△4.3	25 46	
通期	5,580,000	6.9	86,000	10.4	92,000	2.8	60,000	2.1	49 75	

(注) 上記の1株当たり当期純利益(中間期・通期)は、平成19年4月1日以降の転換社債型新株予約権付社債の転換に伴う当社普通株式数の増加を反映した予想期中平均株式数により算定しております。

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
20年3月期(予想)						
第一回種優先株式	7	50	7	50	15	00
(第一回種優先株式		-		-	0	00)
第一回種優先株式		-		-	0	00

なお、平成20年3月期中間期末及び期末配当予想につきまして、第一回種優先株式及び第一回種優先株式の1株当たり配当金を共に未定としておりましたが、第一回種優先株式は本年6月22日に全て買入消却を実施、第一回種優先株式は本年9月28日に全て買入消却されることとなりますので、当該優先株式の平成20年3月期中間期末及び期末配当予想は、ともに0円となります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の売上高は、機械・宇宙航空部門やエネルギー・金属資源部門が堅調に推移し、生活産業部門にて商権拡大による伸長があったことなどにより、1兆3,773億円と前年同期比1,497億円(12.2%)の増収となりました。売上総利益は、化学品事業や海外向け自動車事業などが好調に推移し、エネルギー・金属資源部門も堅調であったことなどから前年同期比66億円(11.2%)増益の652億円となりました。販売費及び一般管理費は物件費の増加などがあり負担増となりましたが、売上総利益の増益がこれを上回り、営業利益は前年同期比41億円(23.1%)増益の219億円となりました。

経常利益は、持分法による投資利益が13億円増加したことや金利収支の改善により前年同期比66億円(30.4%)増益の284億円となりました。特別損益は農薬関連の持分法適用会社を売却したことなどにより64億円の利益となりました。

これらの結果、当期純利益は前年同期比84億円(44.6%)の大幅な増益の271億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、本年6月22日の第二回目の優先株式の買入消却等により現金及び預金が649億円減少したこともあり、前年度末比451億円減少の2兆5,744億円となりました。

純資産については、株主資本で優先株式の買入消却や統合後初の配当支払があったものの、転換社債型新株予約権付社債(以下CB)の普通株式への順調な転換や当期純利益の積み上がりなどにより、前年度末比240億円増加の4,525億円となり、その他有価証券評価差額金も株式市場の好調により増加したことから評価・換算差額等を合計した純資産合計は前年度末比334億円増加の5,650億円となりました。また、有利子負債総額から現金及び預金を差引いたネット有利子負債は前年度末比239億円減少の8,222億円となりネット有利子負債倍率は1.58倍となりました。

なお、当第1四半期末のCB残高150億円につきましては、本年7月3日に全額の普通株式への転換を完了しており、本日開催の取締役会において、本年9月28日に残存する第一種優先株式額面1,089億円を468.27億円にて買入消却する決議をしております。これにより、平成18年4月28日に締結した「優先株式の取得に関する契約書」の対象となる優先株式すべての買入消却を完了する予定です。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想の前提条件として、為替レート(¥/US\$)は110円、原油価格はUS\$55/BBL(Brent)としております。第1四半期においては為替レートは円安、原油価格も前提よりもやや高値で推移しておりますが、第2四半期以降、特に下半期における金利動向の変化による為替レートへの影響などを慎重に考慮する必要があり、現時点では平成19年4月27日公表の連結業績予想に中間期・通期ともに変更はありません。

4. 四半期連結財務諸表

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成19年4月1日～ 平成19年6月30日)		前年同四半期 (平成18年4月1日～ 平成18年6月30日)		増減		(参考)平成19年3月期 (平成18年4月1日～ 平成19年3月31日)	
		売上高比		売上高比		増減率		売上高比
		%		%		%		%
1 売上高	1,377,294	100.00	1,227,634	100.00	149,660	12.19	5,218,153	100.00
2 売上原価	▲ 1,312,108	▲ 95.27	▲ 1,168,993	▲ 95.22	▲ 143,115	12.24	▲ 4,963,686	▲ 95.12
3 売上総利益	65,186	4.73	58,641	4.78	6,545	11.16	254,466	4.88
4 販売費及び一般管理費	▲ 43,311	▲ 3.14	▲ 40,875	▲ 3.33	▲ 2,436	5.96	▲ 176,533	▲ 3.39
5 営業利益	21,874	1.59	17,765	1.45	4,109	23.13	77,932	1.49
6 営業外収益	17,719	1.29	17,301	1.41	418	2.42	62,030	1.19
7 (受取利息)	( 3,856 )	( 0.28 )	( 3,243 )	( 0.26 )	( 613 )	( 18.90 )	( 14,995 )	( 0.29 )
8 (受取配当金)	( 1,740 )	( 0.13 )	( 2,208 )	( 0.18 )	(▲ 468)	(▲ 21.20)	( 6,052 )	( 0.12 )
9 (持分法による投資利益)	( 7,793 )	( 0.57 )	( 6,463 )	( 0.53 )	( 1,330 )	( 20.58 )	( 23,752 )	( 0.45 )
10 (投資有価証券売却益)	( 16 )	( 0.00 )	( 1,419 )	( 0.12 )	(▲ 1,403)	(▲ 98.87)	( 1,872 )	( 0.04 )
11 (その他)	( 4,312 )	( 0.31 )	( 3,966 )	( 0.32 )	( 346 )	( 8.72 )	( 15,357 )	( 0.29 )
12 営業外費用	▲ 11,223	▲ 0.82	▲ 13,316	▲ 1.09	2,093	▲ 15.72	▲ 50,427	▲ 0.96
13 (支払利息)	(▲ 8,882)	(▲ 0.65)	(▲ 9,891)	(▲ 0.81)	( 1,009 )	(▲ 10.20)	(▲ 38,332)	(▲ 0.73)
14 (コマーシャルペーパー利息)	(▲ 23)	(▲ 0.00)	(▲ 32)	(▲ 0.00)	( 9 )	(▲ 28.13)	(▲ 89)	(▲ 0.00)
15 (その他)	(▲ 2,318)	(▲ 0.17)	(▲ 3,392)	(▲ 0.28)	( 1,074 )	(▲ 31.66)	(▲ 12,005)	(▲ 0.23)
16 経常利益	28,370	2.06	21,750	1.77	6,620	30.44	89,535	1.72
17 特別損益	6,421	0.47	2,064	0.17	4,357	211.09	▲ 1,449	▲ 0.03
18 税金等調整前 四半期(当期)純利益	34,791	2.53	23,815	1.94	10,976	46.09	88,085	1.69
19 法人税、住民税及び事業税	▲ 5,273	▲ 0.38	▲ 4,742	▲ 0.39	▲ 531	11.20	▲ 18,841	▲ 0.36
20 法人税等調整額	▲ 1,113	▲ 0.08	▲ 198	▲ 0.02	▲ 915	462.12	▲ 4,971	▲ 0.10
21 少数株主利益	▲ 1,335	▲ 0.10	▲ 160	▲ 0.01	▲ 1,175	734.38	▲ 5,506	▲ 0.10
22 四半期(当期)純利益	27,068	1.97	18,713	1.52	8,355	44.65	58,766	1.13



## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

資 産 の 部				負債及び純資産の部				
科 目	平成19年 6月30日現在	平成19年 3月31日現在	増減額	科 目	平成19年 6月30日現在	平成19年 3月31日現在	増減額	
1	流動資産	1,562,898	1,615,081	▲ 52,183	流動負債	1,245,602	1,219,497	26,105
2	現金及び預金	406,724	471,570	▲ 64,846	支払手形及び買掛金	545,232	531,508	13,724
3	受取手形及び売掛金	655,028	672,658	▲ 17,630	短期借入金	472,006	501,055	▲ 29,049
4	有価証券	10,380	7,251	3,129	コマーシャルペーパー	10,000	10,000	-
5	たな卸資産	344,331	315,885	28,446	社債(一年内償還)	45,893	896	44,997
6	短期貸付金	20,602	23,182	▲ 2,580	未払法人税等	7,666	8,811	▲ 1,145
7	繰延税金資産	7,595	8,591	▲ 996	繰延税金負債	25	34	▲ 9
8	その他	131,944	130,636	1,308	賞与引当金	5,698	7,412	▲ 1,714
9	貸倒引当金	▲ 13,709	▲ 14,695	986	その他	159,079	159,778	▲ 699
10	固定資産	1,007,574	1,000,951	6,623	固定負債	763,807	868,374	▲ 104,567
11	有形固定資産	241,550	229,966	11,584	社債	150,490	245,540	▲ 95,050
12	無形固定資産	101,534	99,127	2,407	長期借入金	550,507	560,187	▲ 9,680
13	のれん	70,438	69,925	513	繰延税金負債	13,982	13,078	904
14	その他	31,096	29,202	1,894	再評価に係る繰延税金負債	1,238	1,238	-
15	投資その他の資産	664,489	671,857	▲ 7,368	退職給付引当金	21,698	22,526	▲ 828
16	投資有価証券	518,532	518,615	▲ 83	役員退職慰労引当金	723	1,394	▲ 671
17	長期貸付金	39,138	39,304	▲ 166	その他	25,167	24,409	758
18	固定化営業債権	161,947	162,305	▲ 358	負債合計	2,009,410	2,087,872	▲ 78,462
19	繰延税金資産	15,238	19,754	▲ 4,516	株主資本	452,492	428,464	24,028
20	その他	48,902	49,916	▲ 1,014	資本金	152,827	122,790	30,037
21	貸倒引当金	▲ 119,270	▲ 118,039	▲ 1,231	資本剰余金	144,672	158,593	▲ 13,921
22	繰延資産	3,910	3,475	435	利益剰余金	155,123	147,206	7,917
					自己株式	▲ 130	▲ 126	▲ 4
					評価・換算差額等	68,207	60,122	8,085
					その他有価証券評価差額金	102,367	94,316	8,051
					繰延ヘッジ損益	1,551	623	928
					土地再評価差額金	▲ 2,574	▲ 1,935	▲ 639
					為替換算調整勘定	▲ 33,136	▲ 32,882	▲ 254
					少数株主持分	44,271	43,048	1,223
					純資産合計	564,972	531,635	33,337
23	資産合計	2,574,383	2,619,507	▲ 45,124	負債純資産合計	2,574,383	2,619,507	▲ 45,124

# セグメント情報

## 事業の種類別セグメント情報

平成20年3月期 第1四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	機械・ 宇宙航空	エネルギー・ 金属資源	化学品・ 合成樹脂	建設・木材	生活産業	海外 現地法人	その他事業	計	消去 又は全社	連 結
<b>I 売上高及び営業損益</b>										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高	294,898	356,291	171,461	80,793	297,922	148,005	27,921	1,377,294	-	1,377,294
(2)セグメント間の内部売上高	3,726	1,721	13,811	293	3,997	76,356	2,351	102,258	( 102,258 )	-
計	298,625	358,012	185,272	81,086	301,920	224,362	30,273	1,479,552	( 102,258 )	1,377,294
営業費用	292,124	352,955	177,772	79,286	302,065	223,873	30,039	1,458,118	( 102,698 )	1,355,420
営業利益又は 営業損失(▲)	6,500	5,057	7,499	1,800	▲145	488	233	21,434	440	21,874
<b>II 資産(平成19年6月末)</b>	377,827	528,916	366,301	254,873	331,015	357,468	160,695	2,377,098	197,284	2,574,383

- (注)
- 1.営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は14百万円であり、その主なものは当社における職能グループの費用であります。
  - 2.資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は370,893百万円であり、その主なものは当社における現預金・公社債等の余資運用資産及び投資有価証券等であります。
  - 3.各事業の主な取扱商品について
    - ・各事業の主な取扱商品は以下のとおりであります。
    - 機械・宇宙航空……………自動車及び自動車部品、同製造関連設備機器、建設機械、ベアリング、発電機、各種産業機械、船舶、車輛、航空機及び関連機器、電子・通信及び家電関連設備機器、製鉄・セメント・化学等産業用プラント設備機器全般、金属加工機及び関連設備他
    - エネルギー・金属資源…石油・ガス、石油製品、原子燃料、原子力関連設備・機器、石炭、鉄鉱石、合金鉄及び鉄石、アルミナ、アルミ、銅、亜鉛、錫、貴金属、海洋石油生産設備機器、電力事業、電力関連設備及び資機材、エネルギー・化学関連プロジェクト、LNG関連事業、鉄鋼関連事業、新エネルギー事業、環境事業他
    - 化学品・合成樹脂……………有機化学品、無機化学品、機能化学品、精密化学品、工業塩、化学肥料、化粧品、食品添加物、薬業・鉱産物、稀土、汎用樹脂、エンジニアリングプラスチック等合成樹脂原料、工業用・包装及び食品用フィルム・シート、液晶・電解銅箔等電子材料、プラスチック成形機、その他合成樹脂製品他
    - 建設・木材……………マンションの企画・建設・分譲、宅地造成・販売、ビル事業、建設工事請負、不動産売買・賃貸・仲介・管理、商業施設開発事業、建設資材、輸入原木、製材・合板・集成材など木材製品、住宅建材他
    - 生活産業……………羽毛原料及び羽毛製品、綿・化繊繊維物、不織布、各種ニット生地・製品、繊維原料一般、産業資材用繊維原料及び製品、衣料製品、インテリア、寝具・寝装品及びホームファッション関連製品、穀物、小麦粉、油脂、油糧・飼料原料、畜水産物、畜水産加工品、青果物、冷凍野菜、冷凍食品、菓子、菓子原料、コーヒー豆、砂糖、その他各種食品及び原料、育児用品、物資製品、チップ植林事業他
    - 海外現地法人……………複数の商品を取扱う総合商社であり、世界の主要拠点において、当社と同様に多種多様な活動をおこなっております。
    - その他事業……………職能サービス、国内地域法人、物流・保険サービス事業、ベンチャーキャピタル、企業再生ファンドの運営・管理、情報産業関連事業、コンテンツ、環境事業、医療機器・ヘルスケア、不動産賃貸事業、情報処理、コンピュータソフト開発他

平成19年3月期 第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	機械・ 宇宙航空	エネルギー・ 金属資源	化学品・ 合成樹脂	建設・木材	生活産業	海外 現地法人	その他事業	計	消去 又は全社	連 結
<b>I 売上高及び営業損益</b>										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高	251,073	301,875	154,187	81,294	237,537	173,728	27,937	1,227,634	-	1,227,634
(2)セグメント間の内部売上高	2,108	1,789	11,235	562	3,524	80,489	2,444	102,155	( 102,155 )	-
計	253,181	303,664	165,422	81,857	241,062	254,218	30,382	1,329,790	( 102,155 )	1,227,634
営業費用	249,330	298,870	161,500	78,936	239,287	253,286	30,527	1,311,739	( 101,870 )	1,209,869
営業利益又は 営業損失(▲)	3,851	4,794	3,922	2,921	1,774	931	▲144	18,050	( 285 )	17,765
<b>II 資産(平成19年3月末)</b>	355,323	504,317	370,225	272,799	316,111	363,495	171,580	2,353,853	265,654	2,619,507

- (注)
- 1.営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は259百万円であり、その主なものは当社における職能グループの費用であります。
  - 2.資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は431,910百万円であり、その主なものは当社における現預金・公社債等の余資運用資産及び投資有価証券等であります。